



Eーヨミハジメータ
(あかちゃんえほん)

フク
タ

2024年3月

『たんぽぽのはら』

とうごう なりさ 作

(福音館書店)

春のぽかぽかひざしをあびて力強く元気に咲いたんぽぽ。そんなたんぽぽに、人だけでなくいろいろな生き物が近づいてきます。描かれた白いふわふわ綿毛を見ると、「ふう〜」っと息を吹きかけたくなるかもしれません。空高く舞い上がった綿毛はどこへ飛んでいくのでしょうか。

たんぽぽの高さから見た風景が、優しい雰囲気 of 版画で描かれています。



Eーヨミモノリー
(えほん)

リ

2024年2月

『りんごりらっぱ』

あべ けんじ 作

(福音館書店)

たむら りまこ かきもじ
田村 理恵子 描き文字

まずはりんごがひとつあって、そこにごりらがやって来て「りんごりら」になります。次はらっぱがやって来て「りんごりらっぱ」になります。どんどん仲間があらわれてしりとりが続き、ことばもだんだん長く、難しくなっていきます。

ページをめくっていくたびに、にぎやかになっていく絵と、つながっていくことばのひびきがおもしろい絵本です。しりとりが最後にどうなるか楽しみです。



Eーヨミハジメーパ
(あかちゃんえほん)

エン
パ

2024年4月

『ぱんぱんかばん』

かど ひろみ 作

(エンブックス)

かばんにいろいろ入れてお出かけです。おべんとうにミニカー、ぬいぐるみなど持っていくものが沢山あります。だんだんと、かばんの中が混み合ってきましたが、全部ちゃんと入るのでしょうか。おやつやハンカチはどこに入れますよう。

お出かけに必要なものを覚えることができて、準備が楽しくなります。忘れ物はないですか？ さあ出発しましょう。



Eーヨミモノード
(えほん)

ド

2024年3月

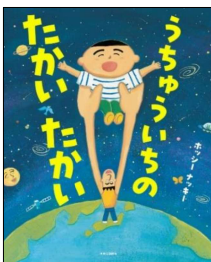
『どーん、じゃんけんぽん!』

ひがし ちから 作

(世界文化社)

かんちゃんとゆいちゃんは「どんじゃんけん」をするために公園に行きました。丸太の上から落ちないように歩きながら、反対側から来る相手とじゃんけんをして負けた方が丸太をおりを遊びです。かんちゃんが丸太の上を歩き始めると、反対側から来たのは、なんときつねでした。

かんちゃんはゆいちゃんと無事に会えるのでしょうか？ みんなで「どんじゃんけん」がしたくなりますよ。



Eーヨミモノーウ
(えほん)

ウ

2024年4月

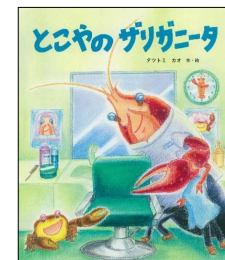
『うちゅういちのたかいたかい』

ホッシーナッキー 作

(中央公論新社)

男の子はパパのたかいたかいが大好きです。男の子がもっとたかいてできるか聞くと、パパは腕をきたえ始めました。筋肉もりもりのパパがたかいたかいをすると、なんとどんどん腕が伸びていきます。

パパは男の子をどこまでたかいたかいすることができるのか、一緒に見守りたくなります。読んだ後には、たかいたかいをしてほしくなる一冊です。



Eーヨミモノート
(えほん)

ト

2024年4月

『とこやのザリガニータ』

タツトミ カオ 作・絵

(ひかりのくに)

小川のほとりに、お客のどんなきぼうもかなえてくれる、はたらきものザリガニータのとこやがあります。ある日、大きな鳥に店をつぶされそうになったので、ザリガニータは必死に戦いました。なんとかお店は守ったものの、仕事道具のハサミの腕を片方、失ってしまいました。

ザリガニータはお店を続けることができるのでしょうか。ハラハラドキドキするおはなしです。